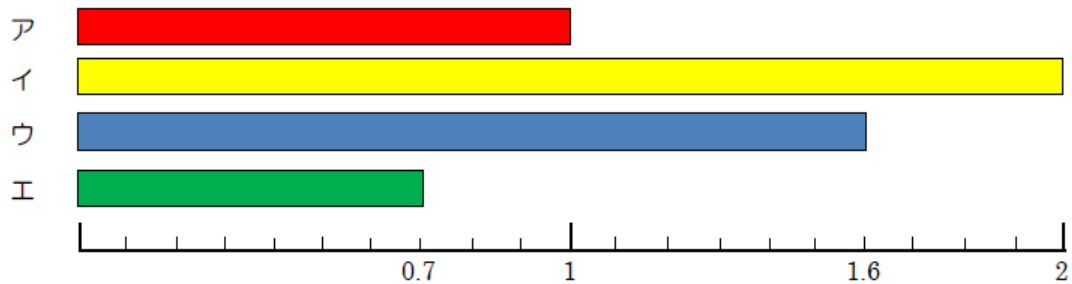


小数の倍①

年 組 番 名前

1 長さがちがうアからエまでの4本のテープがあります。次の問いに答えましょう。



(1) 「イのテープの長さは、アのテープの長さの2倍」と表されているとき、イのテープの長さを求める式は、

$$(\text{イのテープの長さ}) = (\text{アのテープの長さ}) \times 2$$

となります。

① アのテープの長さが150cmのとき、イ、ウ、エのテープの長さを求める式を書きましょう。また、答えも書きましょう。

	イ	ウ	エ
式		式	式
答え		答え	答え

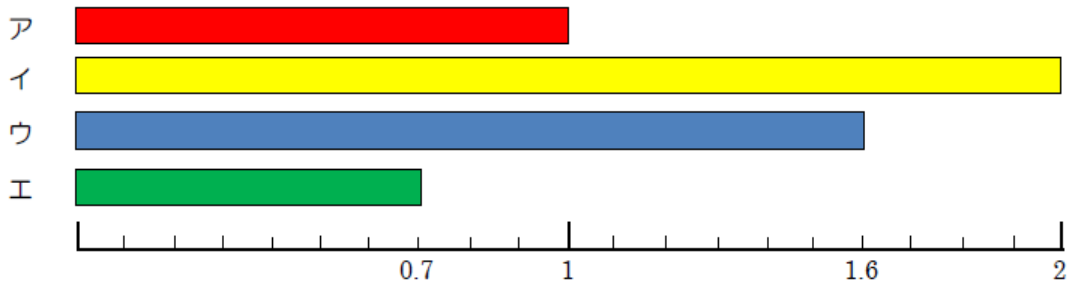
② 次の に言葉や数を入れましょう。

「エのテープの長さは、アのテープの長さの0.7倍」のように、
かける数が よりも小さい数になると、求めるテープの長さは、
もとにするテープの長さよりも なります。

小数の倍①

年 組 番 名前

1 長さがちがうアからエまでの4本のテープがあります。次の問いに答えましょう。



(1) 「イのテープの長さは、アのテープの長さの2倍」と表されているとき、イのテープの長さを求める式は、

$$(\text{イのテープの長さ}) = (\text{アのテープの長さ}) \times 2$$

となります。

① アのテープの長さが150cmのとき、イ、ウ、エのテープの長さを求める式を書きましょう。また、答えも書きましょう。

	イ	ウ	エ
式	150×2	式 150×1.6	式 150×0.7
答え	300cm	答え 240cm	答え 105cm

◆解説◆

(ウのテープの長さ)は、(アのテープの長さ)の1.6倍です。
式にすると、

$$(\text{ウのテープの長さ}) = (\text{アのテープの長さ}) \times 1.6$$

(エのテープの長さ)は、(アのテープの長さ)の0.7倍です。
式にすると、

$$(\text{エのテープの長さ}) = (\text{アのテープの長さ}) \times 0.7$$

② 次の に言葉や数を入れましょう。

「エのテープの長さは、アのテープの長さの0.7倍」のように、

かける数が よりも小さい数になると、求めるテープの長さは、

もとにするテープの長さよりも なります。

◆解説◆

実際に、ある数を0.7倍して、数の大小を確かめましょう。

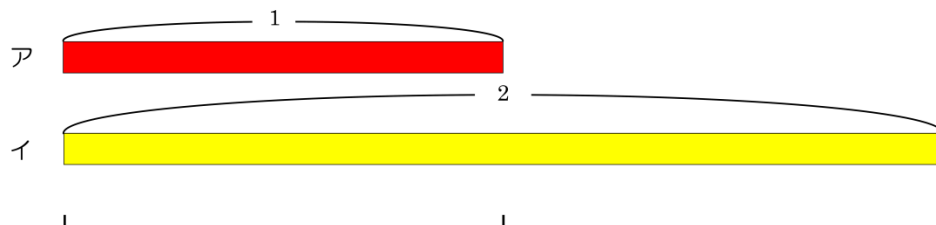
5の0.7倍は、 $5 \times 0.7 = 3.5$ もとにする「5」より小さくなります。
他の数でも確かめてみると、

8の0.7倍は、 $8 \times 0.7 = 5.6$ もとにする「8」より小さくなります。

小数の倍②

年 組 番 名前

1 ア, イ, ウ, エの4本のテープがあります。次の問いに答えましょう。



イのテープの長さは、アのテープの長さの2倍である。だから、イのテープの長さが300cmのとき、アのテープの長さを求める式は、

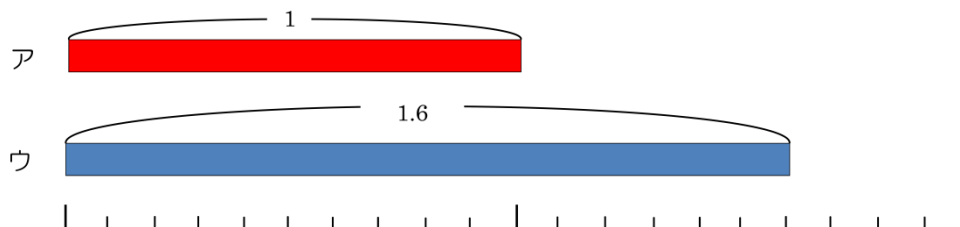
$$\boxed{\text{アのテープの長さ}} \times 2 = 300$$



$$\boxed{\text{アのテープの長さ}} = 300 \div 2$$

だから、 $300 \div 2 = 150$ となり、アのテープの長さは、150cmと計算できる。

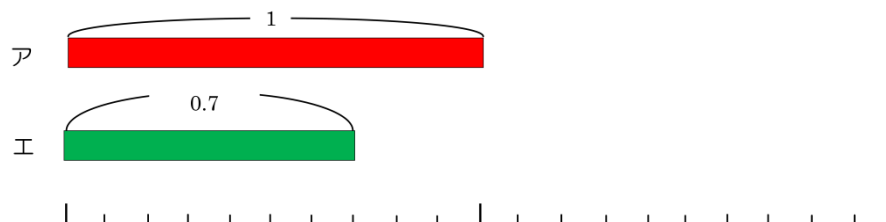
(1) ウのテープの長さが320cmのとき、アのテープの長さを求めましょう。



式

アのテープの長さ

(2) エのテープの長さが210cmのとき、アのテープの長さを求めましょう。



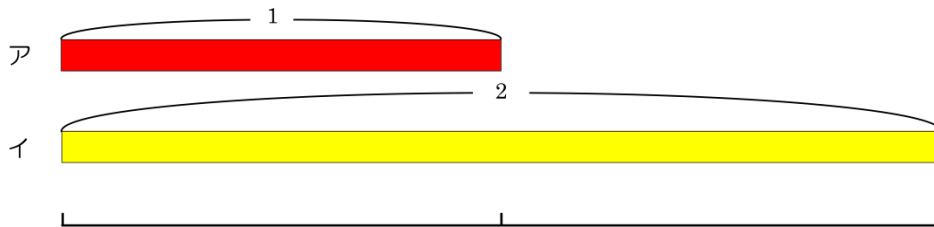
式

アのテープの長さ

小数の倍②

年 組 番 名前

1 ア, イ, ウ, エの4本のテープがあります。次の問いに答えましょう。



イのテープの長さは、アのテープの長さの2倍である。だから、イのテープの長さが300cmのとき、アのテープの長さを求める式は、

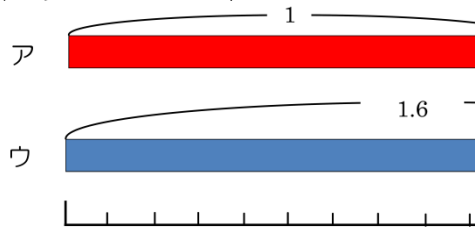
$$\boxed{\text{アのテープの長さ}} \times 2 = 300$$



$$\boxed{\text{アのテープの長さ}} = 300 \div 2$$

だから、 $300 \div 2 = 150$ となり、アのテープの長さは、150cmと計算できる。

(1) ウのテープの長さが320cmのとき、アのテープの長さを求めましょう。



◆解説◆

(ウのテープの長さ)は、(アのテープの長さ)の1.6倍です。

ウのテープの長さが320cmだから、

$$(\text{アのテープの長さ}) \times 1.6 = 320$$

$$(\text{アのテープの長さ}) = 320 \div 1.6$$

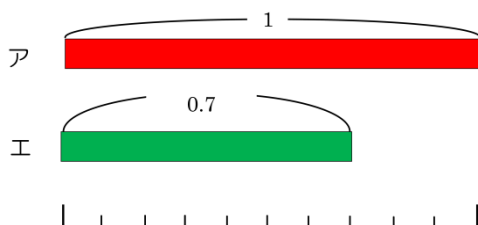
だから、アのテープの長さは、

$$320 \div 1.6 = 200$$

式	$320 \div 1.6 (= 200)$
---	------------------------

アのテープの長さ	200 cm
----------	------------------

(2) エのテープの長さが210cmのとき、アのテープの長さを求めましょう。



◆解説◆

(エのテープの長さ)は、(アのテープの長さ)の0.7倍です。

エのテープの長さが210cmだから、

$$(\text{アのテープの長さ}) \times 0.7 = 210$$

$$(\text{アのテープの長さ}) = 210 \div 0.7$$

だから、アのテープの長さは、

$$210 \div 0.7 = 300$$

式	$210 \div 0.7 (= 300)$
---	------------------------

アのテープの長さ	300 cm
----------	------------------

小数の倍③

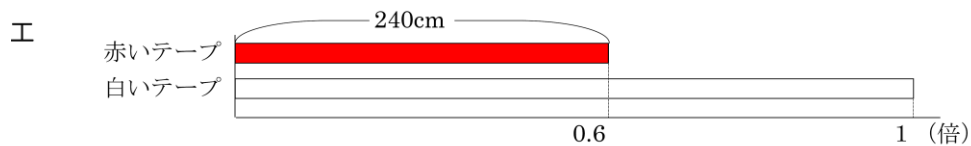
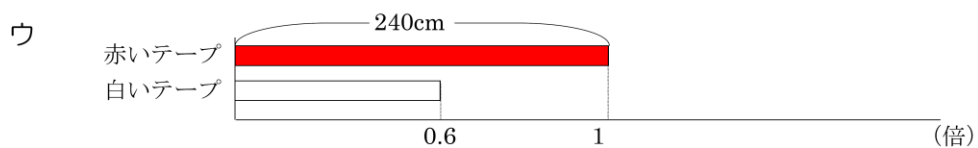
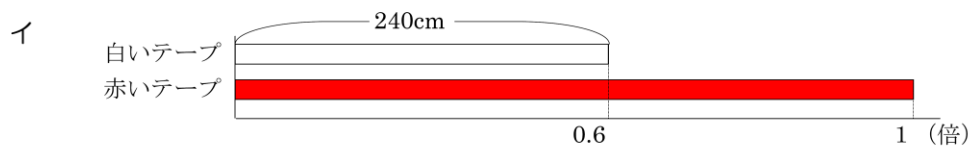
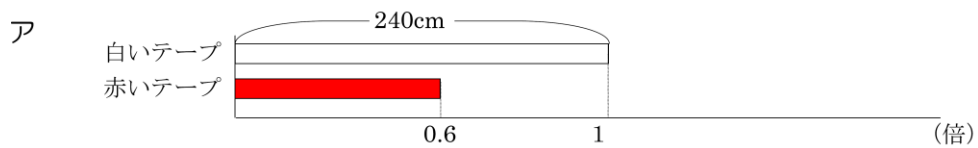
年 組 番 名前

1 赤いテープと白いテープの長さについて、次のことがわかっています。

赤いテープの長さは、240 cmです。

赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.6倍です。

(1) 赤いテープと白いテープの長さを正しく表している図はどれですか。
次のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。



答え

(2) 白いテープの長さを求める式を書きましょう。また、答えも書きましょう。

式

答え

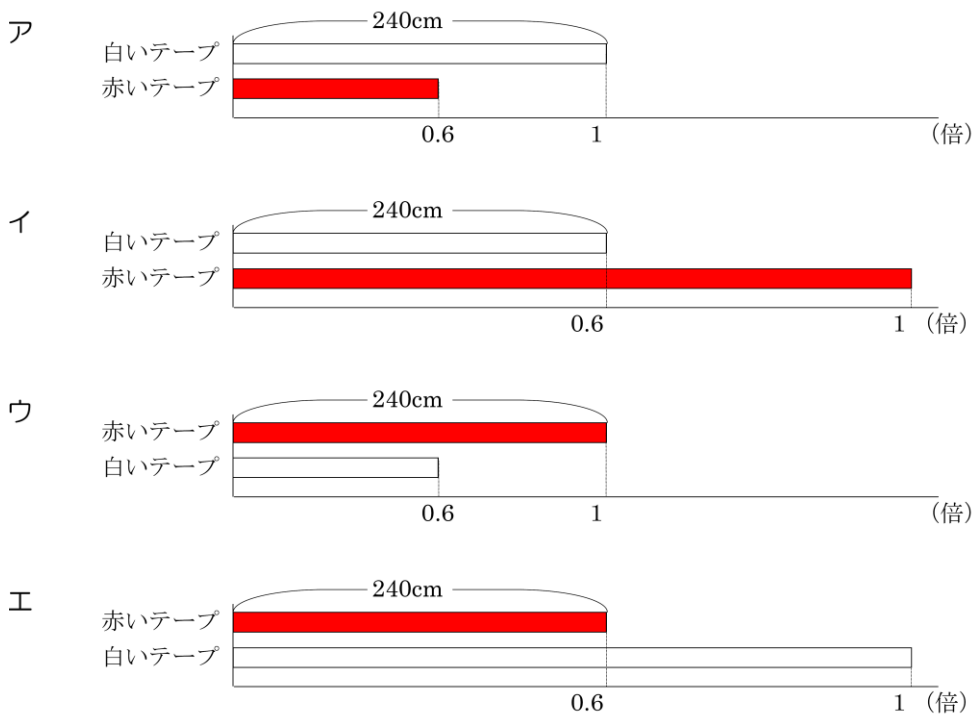
小数の倍③

年 組 番 名 前

1 赤いテープと白いテープの長さについて、次のことがわかっています。

赤いテープの長さは、240 cmです。
赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.6倍です。

(1) 赤いテープと白いテープの長さを正しく表している図はどれですか。
次のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。



◆解説◆

「白いテープの長さ」を「1」とみたとき、「赤いテープの長さ(240 cm)」が「0.6」にあたる図になります。

答え **エ**

(2) 白いテープの長さを求める式を書きましょう。また、答えも書きましょう。

式 $240 \div 0.6 (=400)$

答え **400 cm**

◆解説◆

赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.6倍なので、
(赤いテープの長さ) = (白いテープの長さ) × 0.6
 $240 = (\text{白いテープの長さ}) \times 0.6$

このことから、
(白いテープの長さ) = $240 \div 0.6$
で求めることができます。